

第 58 回理事会議事録

1. 日 時 : 2019 年 10 月 25 日 (金) 午後 18 時 30 分～20 時 10 分
2. 場 所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者 : 【理事 12 名】 細田博之、鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、久保公人、
ロバート・ゲラー、齋藤陽子、寺本直志、橋本公二、
古川京司、山田和彦、吉田正
【監事 2 名】 成田秀則、正村祐一
【事務局 4 名】 高野英樹事務局長、大政哲人国際交流事業部長、
仲村篤志競技会事業部長、清水映樹参与
(理事現在数 : 12 名、定足数 7 名、本人出席 12 名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 57 回理事会議事録の承認について

議事録案を承認した。

第 2 号議案 理事及び監事立候補受付会報案内、役員候補選出委員会の設置及び委員長の選出について

理事及び監事立候補受付の会報案内を了承した。役員候補選出規則に規定された役員候補選出委員会を設置し、委員長として大橋正幸前理事を指名した。

第 3 号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

吉田企画委員長より 9 月 11 日開催の企画委員会について報告があった。全会員、会友の競技会の参加状況を調べたところ、全会員、会友の 90%以上が年に 1 回以上は競技会に参加していた。年に 1 回以上競技会に参加した人の年間の平均参加回数は非常に多く、WEEKLY と SECTIONAL にそれぞれ月数回、それに加えて CCG などの競技会に参加していた。2020 年度予算案の原案を 11 月の企画委員会で検討し、予算案を 12 月 11 日の業務執行会議に提出する。

2. センター協議委員会

山田センター協議委員長より 9 月 10 日開催のセンター協議委員会について報告があった。

海外でのブリッジ歴があり、比較的最近 JCBL に入会したプレイヤーのみなしポイントについては、適切に付与されていくようプレイヤーやセンタ

一に周知していく。

IMP リーグの充実など、競技会の活性化について検討を行っている。

競技会の活性化については、競技委員会の関連するワーキンググループと連携して検討を行うこととした。

3. 代表選抜委員会

橋本代表選抜委員長より第 44 回世界ブリッジ選手権ウィメン日本代表がベニスカップのベスト 8 入りしたことに対する報奨金として選手 6 名および NPC1 名に各 15 万円を支給する旨提案があり、検討の結果これを承認した。

選手および NPC の国際競技会開催期間中のうち参加できない日程が一部ある場合は、報告を求めることとした。

2020WBG のオープン、ウィメン、シニアの各カテゴリーのエントリー状況が報告された。オープン 1 チームの代表の承認およびウィメン、シニア各 2 チームの代表選抜試合への招待を承認した。

2020WBG

オープン代表

加来浩、小池紀彰、高山雅陽、田中陵華、寺本直志、横井大樹

ウィメン代表選抜試合招待

後閑優里菜、島崎彩子、高崎恵、立花和子、原澤沙依、三宅淳代

伊藤美登利、折原尚子、佐藤牧子、白銀もとみ、杉山靖子、柳澤彰子

シニア代表選抜試合招待

大橋正幸、片岡久實、新庄裕司、中山浩次、森村俊介、矢島誠次郎

井野正行、今倉正史、大政哲人、ロバート・ゲラー、前田尚志、山田和彦

有識者会議のメンバーの追加および助成規定の見直しを検討している旨報告があった。

4. 競技委員会

寺本競技委員長より 9 月 5 日（水）開催の競技委員会について報告があった。

競り合い時のジャンプレイズについて、強さの約束に関わらずアラートを不要とすることとした。

ストップカードの制度について ACBL と同様に廃止するべきかどうか検討し、継続審議とすることとした。

5. 普及事業部

齋藤普及事業担当理事より国民文化祭・にいがた応援イベントの報告があった。

齋藤普及事業担当理事より 2020 年度ユースプロジェクトの参加申込状況について、申込人数は 85 名であり昨年比 12 名の増加となった旨報告され

た。

6. 競技会事業部

ゲラー競技会事業担当理事より競技会事業部活動状況および資格獲得者の報告があった。

7. 国際交流事業部

吉田国際交流事業担当理事より INTERNATIONAL BRIDGE PRESS ASSOCIATIONS の Sportsmanship of the Year Award の 2019 年度の表彰対象が 8 月にクロアチアで開催された第 6 回ワールドユースオープン選手権のチーム戦のベスト 8 の対日本戦におけるオーストラリアユースチームのフェアプレイであったことが報告された。

吉田国際交流事業担当理事より 9 月に中国の武漢で開催された第 44 回世界ブリッジチーム選手権に出場したウィメンおよびシニア代表の成績が報告された。

8. 法人・管理部

寺本法人・管理担当理事より 9 月末時点の予算決算対照表、比較財務諸表、月次収支実績およびクラブ勘定の残高について報告があった。

寺本法人・管理部担当理事より虎ノ門実業会館四谷ビルの四谷ブリッジセンターとの共同使用に関する覚書について提案があり、これを承認した。

9. 人事委員会

齋藤人事委員長より 9 月 10 日開催の人事委員会について報告があった。

第 4 号議案 その他の議案

1. 次回理事会開催について

次回理事会は 2019 年 12 月 20 日（金）午後 6 時 30 分に開催する。

当日配布資料：第 3 号議案「第 44 回世界ブリッジチーム選手権 ウィメンズチーム報告」
「シニアチーム報告」
「虎ノ門実業会館四谷ビルの共同使用に関する覚書」

2019 年 10 月 25 日（2019 年）

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 58 回理事会

代表理事 細田 博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 成田 秀則

監 事 正村 祐一